



ANC-Netホームページ公開方法

CGI利用可能環境の開始に伴う改訂

2009.3

ネットワークシステム管理課

ANC-Netホームページ公開方法

基本編

- 1、ホームページの領域について
- 2、ホームページのURLについて
- 3、サーバへのアップロードについて

応用編

- 4、アクセスカウンターについて
- 5、CGIとPHPについて
- 6、「.htaccess」とBASIC認証について

WEBサービスご利用にあたって

当社では当社の提供するすべてのWEBサービスが万が一システム障害等により停止したとしても、これにより生じた一切の損害等について責任を負いかねます。ご理解の上サービスをご利用いただきますようお願い申し上げます。

ホームページ公開内容について

公序良俗に反する内容、個人・団体を中傷するような内容、その他弊社が不適切と判断したホームページにおいては弊社Webサーバのご利用をお断りいたします。またしかるべき措置を講ずる場合もございます。

公開にあたり起こりえる問い合わせ・トラブル等の問題において弊社では一切の責任を負いかねます。ホームページは個人の責任のもとに公開してください。

ホームページ作成の流れ

1. ホームページ作成ソフト等を使用してホームページに必要なファイル(html等)を作成します。(注意:フォルダ名とファイル名は英数字で作成してください)



2. サーバにアップするためにFTPソフトを用意します。FTPソフトはホームページ作成ソフト付属のFTPやフリーソフトのFTPソフト(FFFTP等)があります。

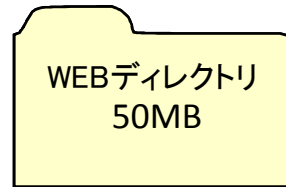


フリーソフト FFTPのダウンロードサイトへ

<http://www.forest.impress.co.jp/lib/inet/servernt/ftp/ffftp.html>

3. FTPソフトの用意ができましたら、サーバに接続するための設定をします。
4. サーバに接続後ローカル(PC)からホスト(サーバ)へ作成したファイルのアップロードをしてください。
5. サーバ容量が足りない場合は基本利用の最大値50MBを使用できるようにするための申請をしてください。(次項参照)

1、ホームページの容量について



ANC-Netのご加入者様はWEBサーバにおける50MBの領域を基本でご利用いただくことができます。

オプション契約により追加アカウント(追加メールアドレス)をご契約いただいている場合は、そのアカウント毎に10MBのWEB領域があります。

注意1:

ディスクの有効活用のため初期設定値は10MBとなっています。このため10MB以上の領域が必要な場合はメールにてご連絡ください。

support@anc-tv.co.jp

注意2:

WEBサーバの領域は、WEBメールサービスのディレクトリとしても使用しております。このためWEBメールにおける送信済みアイテムや削除済みアイテムの容量もこのWEB領域の容量に依存します。

2、ホームページのURLについて

お客様のアカウントが「azumino」の場合

トップページのURL

<http://www.anc-tv.ne.jp/~azumino/>

トップページのファイル名は「index.html」または「index.htm」です。

※「~」チルダと読みます。キーボードの位置はひらがな「へ」の場所で「Shift」+「へ」=「~」となります。

イ) <http://www.anc-tv.ne.jp/~azumino/>

ロ) <http://www.anc-tv.ne.jp/~azumino/index.html>

上記の2つのURLは同じトップページのファイルを参照しています。

URLのパスではトップページのファイル名を省略することができますので、トップページのURLパスは「イ」にしてください。

注意:

応用編のCGIを使用する場合はドメイン名が変わります。詳細は「5」のCGIとPHPについてをご覧ください。

3、サーバへのアップロードについて

サーバへアップロードするためにFTPソフトの接続設定を以下のようにしてください。FTPソフトはホームページビルダーなど作成ソフトに付属しているものや、フリーソフトのFFFTP等を使用してください。

接続先 (WWW/FTPサーバ名)	www.anc-tv.ne.jp
ユーザー名 (ユーザーID)	お客様証記載のアカウント名
パスワード	お客様証記載のパスワード ※変更している場合は変更後のパスワード
転送先ディレクトリ	public_html FTPでログインするとpublic_htmlというフォルダが用意されています。FTPソフトなどで転送先を指定する必要がある場合はこのディレクトリ名を入力してください。

注意:

サーバへの接続は、セキュリティ上のアクセス制限によりANC-Netのネットワーク(=ご契約のご住所)からしか接続できません。

FFFTPを利用した設定例①

ホームページビルダーなど作成ソフトに付属しているFFFTPソフトをご使用になる場合は、その取扱説明書をご覧ください。

1. ダウンロードしたFFFTPソフトのインストールファイルを起動し、指示に従ってダウンロードしてください。
2. インストール後FFFTPを起動します。
3. ホスト一覧から「新規ホスト」をクリックして以下のとおりサーバへ接続するための設定を行ってください。

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

ホストの設定名(N) ホスト名(アドレス)(N)
ANC-Net www.anc-tv.ne.jp

ユーザ名(U) パスワード/パスフレーズ(P) anonymous
azumino *****

ローカルの初期フォルダ(L)
| ...

ホストの初期フォルダ(R)
public.html 現在のフォルダ

最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(E)

OK キャンセル ヘルプ

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

LISTコマンドでファイル一覧を取得(L)

NLST -R を使って高速に再帰検索(N)

フルパスでファイルをアクセスしない(F)

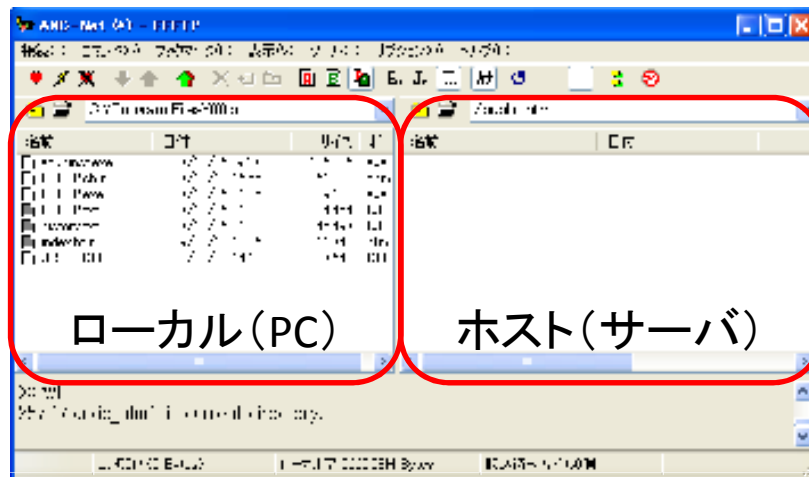
属性変更コマンド(A)
SITE CHMOD 標準

ホストの種類(H)
自動認識

NLSTファイル名/オプション
-all 標準

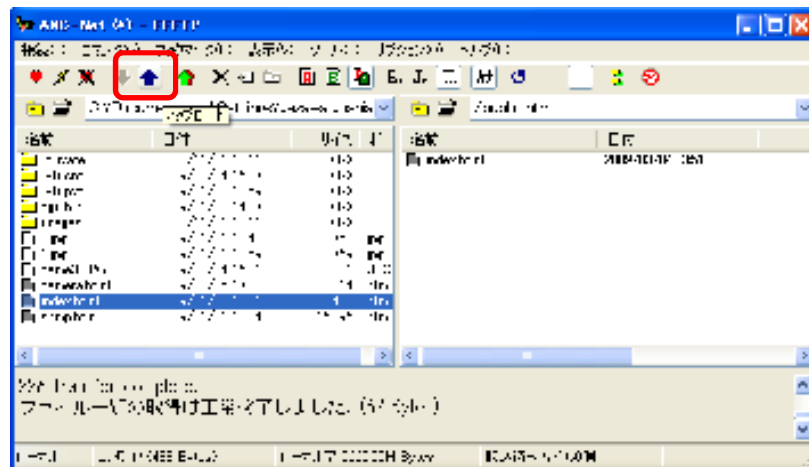
OK キャンセル ヘルプ

FTP FFFTPを利用した設定②



4、画面の左側がローカル(PC側)で右側がホスト(サーバ側)になります。

ホスト側のパスが/public_htmlであることを確認します。



5、ローカル(PC側)でアップロードするファイルの場所(パス)を指定し、アップロードするファイルやフォルダを選択して、サーバ側アップロードしてください。

応用編

- ④アクセスカウンターについて
- ⑤CGIとPHPについて
- ⑥「.htaccess」とBASIC認証について

はじめにお読みください。

応用編のサービスのご利用にあたって

ご利用にあたっては中級程度のホームページに関する知識が必要です。当社ではCGIプログラムやPHPプログラムの動作に関するご質問にはお答え致しかねますのでご了承ください。

CGIサーバのご利用にあたって

当社の提供するCGI/PHP利用可能環境は、完全なるデュアルシステム(2重構成)ではありません。このため不測の事態によるサーバのダウンやシステムの故障により、その復旧に要する時間によっては長時間CGIサービスが停止する可能性があります。

このため、商取引などシステムの安定性が必要不可欠なご利用には適していません。

以上のことを、十分ご理解の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

4、アクセスカウンターについて①



アクセスカウンタ の設定の仕方

アクセスカウンタは、訪問者の数を数える時に使用します。使い方は、通常のHTMLファイルに、以下のIMGエレメントを挿入します。

基本的設定

注) *イタリック体 (ABC abc 123)* になっている部分は、お客様の環境に合わせて変えて下さい。

dd= AまたはBまたはC,D,E,cd,cdd,cdr
タイプ名が以下より選べます。

A	
B	
C	
D	
E	0123456789:AP,-
cd	0123456789:AMP, -DHMS
cdd	
cdr	0123456789:AP, -DHMS

注意

アクセスカウンターはURLに対してカウントします。
例えばトップページは以下の通り2つのURLが同じファイルを指しますがURLは異なります。

イ) <http://www.anc-tv.ne.jp/~azumino/>

ロ) <http://www.anc-tv.ne.jp/~azumino/index.html>

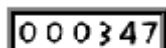
ページを作成していく段階でトップページヘルク設定をする場合は「イ」の絶対パスにて設定してください。

4、アクセスカウンターについて②



細かい設定を行うには
サポートページをご用意しておりますので、詳細設定についてはこちらをご覧ください。
<http://www.anc-tv.ne.jp/counter/index.html>

以下にサンプルをご用意しております。必要に応じてタグをコピーし編集してご利用ください。



```
<IMG SRC="/cgi-bin/Count.cgi?dd=cd|ft=5|frgb=000001" WIDTH="80" HEIGHT="25" ALT="Counter">
```



```
<IMG SRC="/cgi-bin/Count.cgi?dd=B|ft=10|frgb=000000" WIDTH="150" HEIGHT="25" ALT="Counter">
```



```
<IMG SRC="/cgi-bin/Count.cgi?dd=C|tr=Y" WIDTH="80" HEIGHT="25" ALT="Counter">
```



```
<IMG SRC="/cgi-bin/Count.cgi?dd=A|md=20" WIDTH="300" HEIGHT="30" ALT="Counter">
```

WIDTH , HEIGHT	カウンタの表示幅を指定します
Count.cgi?dd=XX	A, B, C, D, E, cd, cdd, cdrの中からカウンタのイメージを選択します
md=XX	表示の桁数を指定できます
ft=XX	フレームサイズを指定できます
frgb=XXXXXX	ここではフレームの色を指定してます
tr=Y	背景色を透明にできます
pad=F	0表示を消せます

5、CGIとPHPについて①

CGIサーバのご利用にあたって

当社の提供するCGI/PHP利用可能環境は、完全なるデュアルシステム(2重構成)ではありません。このため不測の事態によるサーバのダウンやシステムの故障により、長時間CGIサービスが停止する可能性があります。

このため、商取引などシステムの安定性が必要不可欠なご利用には適していません。

以上のことを、十分ご理解の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

CGIとは

CGIとは、Common Gateway Interface の略で、WWWサーバの中で外部プログラムを実行するための仕組みをいいます。

ブログや掲示板、WEBチャット、パスワードによるログイン認証、問い合わせフォーム、アンケートなどをご自身のホームページに設置することができます。

5、CGIとPHPについて②

CGI動作環境

項目	条件
CGIサーバ URL	http://cgi.anc-tv.ne.jp
容量	WWWサーバと共通
Perlパス	/usr/local/bin/perl
パーミッション	755(rwxr-xr-x)
CGI設置ディレクトリ指定	/public_html/配下
CGI拡張子制限	.cgi

PHP動作環境

項目	条件
PHP許可ディレクトリ指定	/public_html/配下
PHP拡張子制限	.php

「SSI」、「sendmail」、「DBM」は利用不可

CGI及びPHPファイルの配置場所

htmlファイルと同様のWWWサーバ「www.anc-tv.ne.jp」に接続
/public_html/配下に入れてください

実行方法

CGIおよびPHPは次のドメイン名での実行となります。
「cgi.anc-tv.ne.jp」

例) アカウント名がazuminoの場合で

/public_html/cgi-bin/ に設置した「login.cgi」へのパスは以下となります。

<http://cgi.anc-tv.ne.jp/~azumino/cgi-bin/login.cgi>

6、「.htaccess」とBASIC認証について①

「.htaccess」とは特定のコンテンツにIPフィルタリング(IPアドレスによるアクセス制限)等を行うことができます。

またこれを応用したBASIC認証(ユーザー名とパスワード認証)もできます。

注意:

「.htaccess」ファイルは、そのファイルを設置したディレクトリ以下の全てのページに有効となります。例えば、「public_html」に「.htaccess」ファイルを設置した場合、「public_html」内の全てのページ及び、「public_html」以下のディレクトリにある全てのページ(サブディレクトリ全体)が「.htaccess」ファイルの影響を受けます。

注意:

FTPソフトに「FFFTP」を使用している場合、サーバ側で「.htaccess」ファイルが隠れてしまいます。この状態ですとこのファイルを削除することも編集することもできません。対応策として、別のFTPソフト(確認済みフリーソフトは「ALFTP」)を使用し、環境設定より隠しファイルを表示させるように設定してください。

6、「.htaccess」とBASIC認証について②

「.htaccess」ファイル設定例

下記例は202.84.XXX.XXXからのみアクセスを受け付ける場合の設定例です。

```
Order deny,allow
Deny from all
Allow from 202.84.XXX.XXX
```

BASIC認証用「.htaccess」ファイル設定例

下記例はBASIC認証用の設定例です。

- ・AuthTypeはBasicと入れてください。BASIC認証用ファイルであることを指します。
- ・AuthNameは認証時のメッセージです任意の文字を入れてください。
- ・AuthUserFileには絶対パスでパスワードファイルの場所を指定してください。上位ディレクトリは下記のとおりです。

```
AuthType Basic
AuthName "Input ID and Password."
AuthUserFile /pub/home/アカウント/public_html/password.dat
require valid-user
```

「password.dat」ファイル設定例

下記例はユーザーIDを「hirake」、パスワードを「goma」で設定した例です。

passwdコマンドは使用できませんので、WEB上のBASIC認証の作成ツールを使用し、パスワード生成をしてください。

```
hirake:6.Hw0u8s5TLtI
```